

2024年12月17日
株式会社イノアックコーポレーション

【新製品】高性能断熱材サーマックスとせっこうボードの 複合パネル“サーマックス RCP”の販売開始

外壁 30 分防火構造認定や不燃材料認定を取得済みの新商品が登場！

日本で初めてウレタンフォームの生産を始めた高分子素材のリーディングカンパニーである株式会社イノアックコーポレーション（代表取締役社長：野村泰、名古屋本社：愛知県名古屋市・東京本社：東京都品川区、以下イノアック）は、高性能断熱材サーマックスとせっこうボードを組み合わせた複合パネルの新製品“サーマックス RCP”の販売を開始しましたことをお知らせします。



カーボンニュートラルの注目度向上にともない、工場や事業所などの建築物の建設において、省エネに向けた断熱材の需要が高まっています。そのニーズを受け、イノアックグループが製造する断熱材“サーマックス”と、せっこうボードをあらかじめ積層し、現場の省施工化をはかることを目的に“サーマックス RCP”を商品化いたしました。

<製品の特徴>

- ・業界トップクラスの断熱性能を実現した熱伝導率 0.020w/(m・K)のサーマックスを使用し、外壁 30 分防火構造認定(断熱材 50 mm、PB12.5 mm)を取得しています。 認定番号：PC030NE-3904
- ・不燃材料認定を取得しました。(断熱材 20～200 mm、PB12.5 mm) 認定番号：NM-5841

<製品仕様>

製品仕様 RCP-20・25・30・50は、不燃材料認定取得

品番	厚さ [mm]			幅×長さ [mm]	概算製品重量 ^{※2} [kg/枚]	熱伝導率 ^{※3} [W/(m・K)]	平均熱貫通率 ^{※4} [W/(m ² ・K)]
	サーマックス	せっこうボード	総厚				
RCP-20	20	12.5	32.5	910×1,820	16.1	0.021	0.863
RCP-25	25		37.5		16.4	0.020	0.686
RCP-30	30		42.5		16.7	0.020	0.586
RCP-50 ^{※1}	50		62.5		17.9	0.020	0.369

※1 RCP-50 は、防火構造認定 30 分取得

※2 重量は標準的な重量を示しています。

※3 熱伝導率はサーマックスとしての断熱性能を示します

※4 平均熱貫通率はサーマックスとせっこうボードの複合材料としての断熱性能で、以下の数値を用いて算定しています。

普通せっこうボード熱伝導率:0.221[W/(m・K)], 室内側熱伝達抵抗:0.11[(m²・K)/W], 屋外側熱伝達抵抗:0.04[(m²・K)/W]

断熱材	複合材料
サーマックス： JIS A 9521 硬質ウレタンフォーム断熱材2種2号	普通せっこうボード12.5mm :GB-R (JIS A 6901)

<会社概要>

「セカイの、ミライの、イノアック。」をコンセプトに掲げるイノアックコーポレーションは、日本で初めてウレタンフォームの生産を始めたウレタン発泡技術のリーディングカンパニーです。

ウレタンフォームだけでなく、長年培われた高分子科学技術から生まれるゴム、プラスチック、複合材で世界中の製造産業をリードし、用途や目的、特性の異なる高機能材料を開発し、ソリューションサービスを通じて、人々の豊かな暮らしを支えています。自動車、二輪、情報・IT 機器、住宅・建設関連から身近な生活関連商品、コスメ用品まで、生活のさまざまな場面に密着した製品を取り扱っています。

会社名：株式会社イノアックコーポレーション

所在地：(名古屋本社) 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南二丁目 13 番 4 号

(東京本社) 〒141-0032 東京都品川区大崎二丁目 9 番 3 号 大崎ウエストシティビル 4F

設立：1954 年 (昭和 29 年)

代表者：代表取締役社長 野村 泰

公式 HP：<https://www.inoac.co.jp/>

<本プレスリリースに関しまして>

プレスリリースに掲載されている内容やその他の情報は、発表時点での情報です。
予告なく変更する場合があります。予めご容赦ください。

<本プレスリリース・ご取材等に関するお問い合わせ先>

株式会社イノアックコーポレーション 広報部 アウターコミュニケーション課

TEL : 050-3093-6601

e-Mail : pr_outer@inoac.co.jp